


主な学習活動 (実際に行った活動)	指導の実際
<p>1 時間目 「災害から命を守るために1」 【ねらい】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害にはいつどこで遭遇するか分からないことを理解できるようにする。 ・避難訓練などにより、災害に遭った時の行動を普段から考えておく姿勢を身に付けさせる。 ・生命を守ることの重要性を理解し、自分や他人の生命を大切にすることを育てる。 <ol style="list-style-type: none"> 1 災害について学習することを知る。 ◇「災害について考えてみましょう。」 2 災害にはどんなものがあるか考える。 ◇「災害を経験したことがありますか。身近な人から聞いたことがありますか。」 <ul style="list-style-type: none"> ・地震 ・台風、洪水、強風、大雨 ・火山の噴火 ・雷 3 災害の危険について考える。 ◇「災害にはどんな危険があるか考えましょう。」 ・けが ・命が失われる ・大切なものを失う ・家や町が壊れる 4 過去の大きな災害について学習し、どんな地域でも災害が起こることを理解する。 ◇「どんな災害がどこで起こったでしょう。写真を見てどんなことがわかりますか。」 <ul style="list-style-type: none"> ・日本中で起こっている。 ・大きな被害が出ている。 5 いつどんな状況でも災害が起こる可能性があることを理解する。 ◇「災害はいつどこで起こるか分かりません。こんなときに災害が起こったとしたら、身を守るために自分ならどうしますか。」 <地震なら> <ul style="list-style-type: none"> ・教室にいる時地震が起きた→机の下に ・電車が止まった→大人の指示を聞く ・外→倒れてきそうなものから離れる など 	<p>※この学習では文科省防災教育教材「災害から命を守るために」を教材として使用 ※副読本「3. 1 1から未来へ」は資料として活用。</p> <p>準備物：パソコン プロジェクタ スクリーン 日本地図 副読本</p> <p>(災害から命を守るためにスライドスタート)</p> <p>○自然災害の危険や安全な行動について学ぶことを説明。 (スライド1-1～5)</p> <p>○災害とは、台風や地震などによって被害や損害を受けることを総称したものである。</p> <p>○東日本大震災は新聞記事号外などを使用しながら振り返る。(副読本P 4～5も活用) (スライド1-6)</p> <div data-bbox="1241 1133 1445 1397" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>宮崎日日新聞 東北で震度7 仙台津波10メートル マグニチュード8.8</p>  </div> <p>(スライド2・3)</p> <p>○山でも海でも、町の中でも、どこでも災害が起こる可能性があることを説明する。</p> <p>○国内では、どこに居ても災害に遭う可能性がある。 (スライド4)</p> <p>○状況や場所に応じて、どんな身の守り方があるか考えさせ、意見を引き出す。 (副読本P 3 2～3 3活用)</p>

6 身を守るためには、普段から災害に備えておくことが大切であることを理解する。

- ◇「災害にあった時のために、普段からどんなことをしておいたらよいでしょうか。」
- ・ 普段から身の回りを片付ける
 - ・ 避難訓練で行動の仕方を身に付ける
 - ・ 安全な場所、危険な場所を考える
 - ・ 家族で話し合う
 - ・ 経験を話す、家族に聞く
 - ・ 災害の知識を持つ など

2 時間目「災害から命を守るために2
地震から自分の身を守る」

【ねらい】

- ・ 地震のゆれで身の回りがどう変化するのか理解できるようにする。
- ・ 地震でゆれているとき、様々な場所で起こる災害の危険について理解できるようにし、安全に行動しようとする態度を育てる。

1 大きな地震の災害について学習する。

- ◇「大きな地震が起こった時について考えてみましょう。」
- ◇「大きな地震が発生すると学校や家、町はどうなってしまうのでしょうか。」

2 地震が起きたらどのような危険があるか、どのように身を守れば良いか考える。

- ◇「地震が起きたらどんなところが危ないと思いますか。」
- ◇「けがをしないために、自分だったらどうしますか。」
- ・ グループで話し合い、考える。
 - ・ グループ毎に考えたことを発表し合い、状況に応じた身の守り方を考える。

(スライド5)

○どんな備えがあるか、学校や家でできることを考えさせる。

(副読本P34～35活用)

準備物：パソコン プロジェクタ スクリーン
日本地図 副読本 ワークシート

※新防災教育副読本「3・11から未来へ」
仙台災害年表(P62～63)を使用

○年表の一部を隠し、身近な地域で何度も不定期に大地震や津波が発生していることを振り返らせる。



○ワークシートを配布し、地震のときの危険についてグループで話し合わせる。

○十分話し合わせた後、各グループで考えたことを発表し合い、理解を深めさせる。

